

DOT によるメンテナンス（実践編）

DOT による、メンテナンスでの優位点を書くと

①絶対に塗れない、木と木の隙間にも、表面張力が低いために DOT が入っていき、腐朽菌、シロアリから木材を守ってくれることである。

（腐朽菌は、 1.5 キロ/m^3 、シロアリは 3 キロ/m^3 ）の注入量があればよく、先行して表面からある程度銅系薬剤が入っており、防御している。）

②これに、シリコンゴムをさらに塗布すると、効果も大きいですが、DOT の木材内部の濃度傾斜が平衡状態になっても、腐朽菌には有効な濃度は保たれる。

③界面活性剤を微量に入れることにより、即効性が出てくる。しかも、大抵の木材保護塗料の成分である、農薬系と違って、雨水による早い溶脱がない。残効性が長期にわたってあるということだ。

④DOT なので、毒性は低く、食塩レベルである。

実際の、メンテナンス例を見てみよう。

